

物価スライド制も導入 農業者年金が大巾増額 五十年一月から実施

農業者年金は豊かな老後を保障します。六十五になるまでに経営を譲ると経営移譲年金、六十五をすぎると国民年金に加えて農業者年金が支給されますが、今回の改正で年金額は二・二倍と大巾に引上げられました。また、保険料も年金額の引上げに伴い、昭和五十年一月以降の分は月額、六五〇円になりました。

☆年金額の
物価スライド
また、三年以上保険料を納めた被保険者が、途中で脱退や死亡した場合、保険料の納付期間に応じて一時金が支給されます。この額はもと二・二倍に引上げられました。

☆その他の者が離農したとき
三十三万円

●離農給付一時金
大巾アップ
従来は農地を他人に譲り渡して離農する場合にだけ支給されていましたが、今回の改正で他人に農地を貸して離農する場合もその対象に含まれることになりました。

☆高令のため年金に加入できない者が離農したとき
七十七万円

●加入申込とご相談は
農業者年金の事業は、「農業者年金基金」が行なっていますが、加入の申請、保険料の徴収や年金給付、資格認定の取扱い、資格認定の農地の買入れ、売渡しの事務は、農協や農業委員会に委託されています。詳しくは村の農協か農業委員会にお問い合わせください。

農年の標準的な給付月額

年齢	5年	20年	25年	30年
60~64歳の給付	17,600円	35,200円	44,000円	52,800円
65歳以降の給付	新卒移転 国民年金(加入)	1,760	3,520	4,400
	移転移転 国民年金(加入)	2,200	8,800	11,000
	国民年金(定額)	1,000	4,000	5,000
	計	22,375	44,184	52,908

(注)国民年金の定額部分は、国民年金制度が農業者年金制度よりも10年早く発足しているため、農業者年金の加入期間より10年間長い人の場合の計算例に於てあります。

脱退、死亡一時金の例

保険料納付済期間	脱退・死亡一時金
3年以上 4年未満	66,000円
5 〃 6 〃	110,000
10 〃 11 〃	275,000
20 〃 21 〃	605,000



交通災害共済
家族みんなで加入を
みなさん、いっしょに交通災害共済に加入しましょう。一日一円の安い掛金、お互いが助け合うための交通災害共済制度があります。

★見舞金はいくらですか。
※寄附の程度によって九等級に区分され、最高は死亡で五〇万円、最低は五千円の見舞金があります。ただし、無免許又は重大な過失その他故意あるいは見舞金は支払われません。

氏名公表… 圧倒的多数が賛成

飲 酒 運 転 違 反 者
この調査は、県下の各層からなる一九名を対象にし、回答者一〇〇名(回答率八四%)の判定です。

賛成の主な意見
①氏名の公表はもろもろのこゝと、家族ぐるみ、職場、地蔵等、みんなの連帯責任で解決する一つの方策として当然の方法だ。
②二人で一件でも事故を少なくすることが急務、新しい試みとして大いに賛成。
③年間に通じて賛成。
④反対の主な意見
①法の下に平等の立場から飲酒運転違反者に限り氏名公表するのは望しくない。
②違反者として法で罰せられるのに、さらに紙上で公表されることは結果的に逆効果にならないか。



実家で正月をすごす大森さん母子
この程木出身の大森マサホさん(五十二才)が、昨年十一月中国から一時帰国されました。大森さんは昭和十七年同村の大森初一氏(故人)と結婚し、当時の満洲国開拓団の一

ふるさとで三十年ぶりのお正月
……中国から帰った大森さん……
家として渡りましたが、第二次大戦の終戦状況下で家族とともに帰国することがゆるぎなく、現地に止まらずに日本へ一時帰国を待って帰ったところ、このたび念願がかなった。

農業機械等も
ガソリンの無鉛化
二月から実施
船による環境汚染防止対策の一環として、一般に広く使用されているレギュラーガソリンは無鉛ガソリンに切り替えられます。

衣類が豊富でキレイなこと。
食料がおいしい物ばかり。農作業がすべて機械化されていること。車が多いこと等を挙げています。それから僕は大勢の人に会って本当にうれしかった。何時までも日本にいたい気持ちだともいっています。

ガソリンの無鉛化に伴い、今後無鉛ガソリンの使用が可能な農業機械が販売されます。これらの農業機械には無鉛ガソリンが使用できる旨明示したステッカーが貼られることになり、注意してください。

昭和四十八年度一級会計及び特別会計決算認定
二級会計
才入 五億七、五四一万円
才出 五億五、六一〇八円
才入 一億六、五三三万円
才出 一、九一〇円
才入 九、六七六万円
才出 九、八七一円
才入 二、〇三九万円
才出 三、三三九円
才入 一、四七六万円
才出 六、〇七九円
才入 七、三三三万円
才出 三、三三三万円

12月定例議会
48年度決算を認定
特別職の給与改定
昭和四十九年十一月定例
二月定例
二月十日
七日召集
され、会
期は十二
月二十七日
までの
十一日間
とし、四
十八年度
一般会計
決算外二
十六課業
を審議、
それそれ可決しました。可決された主な議案は次のとおりです。